

令和6年2月定例会

福井県議会だより

第44号



📷 「紫式部公園 桜」(越前市)

審議の様子はYouTubeをご覧ください▶



令和6年2月定例会の結果概要

2月定例会は、2月13日から3月11日まで28日間の日程で開催されました。

知事から提出された令和6年度福井県一般会計予算、令和5年度福井県一般会計補正予算など、計77件の議案等が可決されました。

また、議員から提案された条例等5件が可決され、意見書1件は賛成少数で否決されました。

議決の状況 ※会派ごとの賛否の状況はホームページでご覧になれます。

【知事提出議案】

○可決された議案

〔令和6年度関係〕

- ・令和6年度福井県一般会計予算
- ・令和6年度福井県公債管理特別会計予算
- ・令和6年度福井県用品等集中管理事業特別会計予算
- ・令和6年度福井県災害救助基金特別会計予算
- ・令和6年度福井県国民健康保険特別会計予算
- ・令和6年度福井県母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算
- ・令和6年度福井県営産業団地整備事業特別会計予算
- ・令和6年度福井県中小企業支援資金貸付金特別会計予算
- ・令和6年度福井県沿岸漁業改善資金貸付金特別会計予算
- ・令和6年度福井県林業改善資金貸付金特別会計予算
- ・令和6年度福井県県有林事業特別会計予算
- ・令和6年度福井県駐車場整備事業特別会計予算
- ・令和6年度福井県港湾整備事業特別会計予算
- ・令和6年度福井県証紙特別会計予算
- ・令和6年度福井県病院事業会計予算
- ・令和6年度福井県臨海工業用地等造成事業会計予算
- ・令和6年度福井県工業用水道事業会計予算
- ・令和6年度福井県水道用水供給事業会計予算
- ・令和6年度福井県臨海下水道事業会計予算
- ・令和6年度福井県流域下水道事業会計予算
- ・福井県手数料徴収条例の一部改正について
- ・福井県職員定数条例の一部改正について
- ・附属機関に関する条例の一部改正について
- ・地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・福井県条例の形式を左横書きに改正する条例の制定について
- ・福井県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について
- ・福井県個人番号の利用等に関する条例の一部改正について
- ・福井県指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営の基準等に関する条例および福井県指定介護予防サービス等の事業の人員、設備および運営の基準等に関する条例の一部改正について
- ・福井県指定介護療養型医療施設の人員、設備および運営の基準に関する条例の廃止について
- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行条例および福井県一般職の職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
- ・福井県指定障害者支援施設の人員、設備および運営の基準等に関する条例および福井県障害者支援施設の設備および運営

の基準に関する条例の一部改正について

- ・福井県指定障害児入所施設等の人員、設備および運営の基準等に関する条例および福井県指定障害児通所支援の事業等の人員、設備および運営の基準等に関する条例の一部改正について
- ・障がいのある人もない人も幸せに暮らせる福井県共生社会条例の一部改正について
- ・困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ・福井県病院等の人員および施設の基準等に関する条例の一部改正について
- ・福井県医師確保研修学資金等貸与条例の一部改正について
- ・福井県工業技術センター使用料および手数料徴収条例の一部改正について
- ・家畜保健衛生所使用料および手数料徴収条例の一部改正について
- ・福井県漁港管理条例等の一部改正について
- ・福井県都市公園条例の一部改正について
- ・福井県建築基準条例および福井県手数料徴収条例の一部改正について
- ・福井県証紙条例を廃止する等の条例の制定について
- ・福井県立学校職員定数条例の一部改正について
- ・市町立学校県費負担教職員定数条例の一部改正について
- ・福井県公安委員会等手数料徴収条例の一部改正について

※令和5年度関係の議案はホームページをご覧ください。

【議員提出議案】

○条例・規則等

- ・福井県議会委員会条例の一部を改正する条例(可決)
- ・情報通信技術を活用した福井県議会の活動の推進に関する条例(可決)
- ・福井県議会会議規則の一部を改正する規則(可決)
- ・福井県議会会議規則の形式を左横書きに改正する規則(可決)
- ・地方自治法第180条第1項の規定による知事の専決処分事項の指定の一部改正(可決)

○意見書

- ・関西電力が計画する使用済み燃料乾式貯蔵施設に保管期限を設けるよう求める意見書(否決)

議会トピックス1月～3月

福井県議会から石川県議会に 災害見舞金を贈呈

1月26日(金)、西本議長が焼田 宏明 石川県議会議長に、福井県議会議員一同を代表して、災害見舞金50万円を贈呈しました。

西本議長は、「被災された方々の息災・安寧を心からお祈り申し上げます。1日も早い復旧・復興を願っている」と述べ、焼田議長は「見舞金については、被災地の復旧・復興と被災した方々の支援のために活用させていただく」と応じました。



議員研修会を開催

1月31日(水)、81歳でスマートフォンアプリを開発し、「世界最高齢プログラマー」として有名な若宮正子氏を講師にお招きし、「人生100年時代の生き方、デジタル生活」をテーマに議員研修会を開催しました。

講演では、58歳から独学でパソコンを習得し、その後、好奇心が高じて自らアプリを開発するまでに至ったエピソードを紹介されるとともに、海外の事例を交えながら、デジタル化のメリットや推進する上での課題、心構えなどを説明されました。



福井県議会日台友好 議員連盟総会を開催

3月11日(月)に、福井県議会日台友好議員連盟総会を開催しました。同議員連盟は12月20日(水)に設立され、設立後初めての総会となります。

総会では、洪英傑(こう えいけつ) 台北駐大阪経済文化弁事処長をお招きし、「台湾の最新事情と日台関係」をテーマにご講演いただきました。講演後の質疑では、「新政権も民進党の政権となるが、現在と日台関係に変化はあるか。」「台湾の出生率が低い要因は。」など多くの質問が議員からあり、活発な意見交換が行われました。



Facebook

この他にも、議会の日程や会議内容、議長の公務や議員連盟の活動などを日々情報発信しています。ぜひご覧いただき、いいね!やフォローをお願いします!

<https://www.facebook.com/fukuikengikai/>

Instagram開設しました!

<https://www.instagram.com/fukuikengikai/>



Instagram

代表質問

2月16日

自民党福井県議会
小堀 友廣 議員

知事の政治姿勢について

- ・能登半島地震に対する災害対応等について、本県の被災状況について伺うとともに、被災者支援およびインフラの復旧に向けた対応方針について、知事の所見を伺う。
- ・新幹線開業元年にあたり、本県が昇竜となって発展するために、令和6年度当初予算案等に込めた知事の想いを伺うとともに、その想いをどのような施策として具現化したのか、所見を伺う。

自民党福井県議会
宮本 俊 議員

交流文化行政について

- ・ふくい桜マラソンについて、今回の大会の成功に向けた中村副知事の意気込みを伺うとともに、今後県としてこの大会の魅力をどのように醸成し、持続可能な大会に発展させていくのか、今後の計画と展望について所見を伺う。

土木行政について

- ・県内の住宅の耐震化の状況について伺うとともに、耐震化率の向上に向けた課題とその対応策について、今後県としてどのように取り組んでいくのか、所見を伺う。

民主・みらい
三田村 輝士 議員

知事の政治姿勢について

- ・原子力発電所の安全対策について、今回の能登半島地震を受け、現在想定している原子力発電所周辺の活断層の評価や、地震・津波と原子力災害が重なる複合災害時の避難のあり方など、県としてどのような見直しが必要と考えるのか、知事の所見を伺う。

福祉行政について

- ・保育士の人材不足について、今後、潜在保育士や保育士志望者に対し、どのように保育士の魅力を発信し、不足する保育士を確保していくのか所見を伺う。

越前若狭の会
細川 かをり 議員

能登半島地震について

- ・初期対応について、避難所が自主避難所や在宅避難者等の「支援拠点としての機能を有する」ということが、県の地域防災計画で、どう示されているのか伺うとともに、市町へもその確認と周知徹底すべきと考えるが、所見を伺う。

文化振興について

- ・県民が文化芸術を主体的に楽しめるよう、今回の福井県文化振興プラン（案）にどのような内容を盛り込み、どのように具現化していくのか、知事の意気込みを伺う。

一般質問 2月21日・22日

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください自民党福井県議会
森 嘉治 議員

- ・防災意識と防災強化
- ・インフラ整備の役割

地域コミュニティから
の、防災意識向上が重要！自民党福井県議会
大和 久米登 議員

- ・津波のメカニズムの広報
- ・あわら・坂井両市の連携と二次交通充実

県経済力向上、新幹線小浜
ルート躍進の意義を持つ「若
越海陸回遊事業」実験を！越前若狭の会
藤本 一希 議員

- ・パブリックコメント
- ・あわら市沖洋上風力発電事業
- ・地方自治法改正への姿勢
- ・大阪・関西万博への姿勢
- ・県域経済

パブリックコメントの更なる
活用による県民参加型の
県政を実現します。自民党福井県議会
福野 大輔 議員

- ・原子力発電に関する教育
- ・子育て世代と県議会との意見交換会を踏まえて
- ・買い物支援
- ・チャイルドシートの着用率
- ・新幹線延伸による特殊詐欺被害対策

これからのエネルギー政
策を若者達もまきこんで議
論していくべきです。民主・みらい
渡辺 大輔 議員

- ・県立大学の文系新学部
- ・中学校の休日部活動の地域移行
- ・一乗谷朝倉氏遺跡の知名度向上に向けて

中学校の休日部活動の地域
移行について全県統一で進
めていく事を求めました。民主・みらい
野田 哲生 議員

- ・原子力政策
- ・指定管理業務の適正な価格転嫁
- ・保育士の負担軽減

指定管理業務の適正な人件
費と保育士の業務改善を。
乾式貯蔵は慎重な議論を。

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください



一般質問 2月21日・22日

自民党福井県議会
時田 和一良 議員



- ・伝統工芸産業の振興
伝統工芸産地への支援、訪日外国人も含めた集客増加に向けて
- ・新幹線駅からの二次交通
新幹線駅から越前海岸を結ぶ路線
- ・次世代への支援
若者や女性に向けた取組

若者が出会いや結婚に前向きになるよう、金銭的な面で後押しする施策を！

自民党福井県議会
笹原 修之 議員



- ・能登半島地震からの復旧・復興
- ・再生可能エネルギーの推進
- ・男女共同参画社会における男性の家庭進出

一日も早い復旧・復興とあわら市沖洋上風力発電の有望区域への選定を！

越前若狭の会
斉木 武志 議員



- ・関西電力が計画する乾式貯蔵施設
- ・電気代値引きの拡充など振興策の要望
- ・若狭町・滋賀県境における風力発電事業計画の評価

福井を処分地にしないためには？乾式貯蔵の課題について質疑しました。

自民党福井県議会
南川 直人 議員



- ・教育への投資
～話せる英語力、フィジカルを重視したスポーツ～
- ・高齢者施設、介護人材への支援
- ・県内文化財・史跡の保存・活用

福井県の小学、中学、高校を卒業したら英語しゃべれます。と良いですね！

自民党福井県議会
酒井 秀和 議員



- ・福井県学校教育DX推進計画
- ・災害支援円滑化のための更なる拠点整備

子どもたちの可能性を引き出す教育の更なる向上に向けて調査研究します。

自民党福井県議会
田中 宏典 議員



- ・防災対策と国土強靱化
- ・人口減少対策
- ・原子力と地域振興

出生、移住、定住策を拡充し、健全財政の運営と持続可能な地域づくりを！

ふくいの党
山岸 みつる 議員



- ・災害ケースマネジメントの明文化・具体化
- ・医療機器使用者の非常用電源準備への支援
- ・離婚時のサポート制度周知（養育費・年金分割）
- ・財政調整基金の表記と内訳の明確化
- ・福井アリーナ基本計画の収支

離婚時の公正証書作成補助や年金分割制度など周りの当事者に伝達を！

越前若狭の会
中村 綾菜 議員



- ・木造住宅の耐震化と不燃化の推進
- ・災害時におけるIoT・AI技術の活用
- ・断水の長期化対策
- ・避難所の運営と備蓄の充実
- ・医療体制と福祉体制の充実

能登半島地震をふまえて、県民の皆様が安心して生活するためには？

民主・みらい
北川 博規 議員



- ・医療的ケア児(者)への支援
放課後等デイサービスの今後の方向性
医療的ケア児(者)の災害時の避難
- ・北陸新幹線開業後を見据えて、最後の点検を
- ・ギフテッド教育への取組
- ・特定重要拠点空港・港湾

全体を俯瞰しつつも、個に応じた、細やかで丁寧な取組みを求めています。

公明党
西本 恵一 議員



- ・子育て支援
- ・公教育の再生
- ・アリーナ構想
- ・災害対策

ふく育事業の周知をしっかりと行っていただきたい。

自民党福井県議会
渡辺 竜彦 議員



- ・ふくいブランドの発信
- ・福井港の機能強化
- ・伝統野菜の振興
- ・福井県を舞台とした映画等の誘致
- ・マイスター・ハイスクール

福井県が持つたくさんの魅力を、大きく発信していきたいよう頑張ります！

ふくいの党
堀居 哲郎 議員



- ・コロナ5類後における県内小中学校の対面給食の実施状況
- ・災害時避難場所の再点検の必要性

食育の観点からの学校給食における早期対面給食の復活を教育長に要望した。

総務教育常任委員会

「福井県手数料徴収条例の一部改正について」などの14議案について審査を行い、原案どおり可決しました。所管事務の調査では、「県立大学文系新学部」、「北陸新幹線敦賀以西の整備」、「いじめの重大事態に係る対応」、「給食時のウズラの卵による窒息死」について質疑を行いました。このほか、「行財政改革アクションプラン2024」、「能登半島地震に係る専決処分」、「北陸新幹線の敦賀駅での乗換え」、「デジタルデバйд対策」、「新採用教員の離職防止」、「金融経済教育の実施状況」などについて議論しました。



北陸新幹線金沢－敦賀間開業

厚生常任委員会

「福井県安心こども基金条例の一部改正について」「福井県指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営の基準等に関する条例および福井県指定介護予防サービス等の事業の人員、設備および運営の基準等に関する条例の一部改正について」などの11議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「原子力発電所構内での使用済燃料の乾式貯蔵」、「津波発生時の避難先に関する県民への周知」、「県独自のエネルギーミックスのビジョン策定」、「洋上風力発電への利害関係者の理解醸成」、「子育て支援策の効果検証」、「福井県医療計画の改定」などについて議論しました。



「昨年10月からスタートしたふく育タクシー」

産業常任委員会

「福井県工業技術センター使用料および手数料徴収条例の一部改正について」、「県有財産の無償貸付けについて」などの4議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「福井アリーナの整備・運営に関する基本計画(案)」、「人手不足への対応」、「農林水産物等の新幹線輸送」、「林業に対する支援」について質疑を行うとともに、「地域で活動している競技団体の運営」、「ふくい桜マラソン」、「県民衛星「すいせん」のデータ活用」、「企業誘致補助制度」、「ふくい林業カレッジ」などについて議論しました。



北陸新幹線による「ふくい甘えび輸送」の取組

土木警察常任委員会

「福井県都市公園条例の一部改正について」などの4議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「都市計画マスタープランの改定」、「能登半島地震による県内工事への影響」、「少年の非行」、「警察職員の人材確保」について質疑を行うとともに、「降雪時における北陸自動車道と国道8号の同時通行止め」、「孤立可能性のある集落につながる道路の防災対策」、「交通事故多発道路におけるドライバーへの注意喚起の工夫」、「北陸新幹線福井・敦賀開業日の警備体制」などについて議論しました。



「ゾーン30」における速度抑制対策

常任委員会 2月27日・28日・29日

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください



予算決算特別委員会 3月5日・6日

自民党福井県議会
山本 建 議員



- ・福井県長期ビジョン
- ・仕事と家庭の両立
- ・サンドーム福井のアクセス
- ・有機農業の促進

仕事と家庭の両立に取り組んでいます(^_^)ゞ

自民党福井県議会
松崎 雄城 議員



- ・北陸新幹線観光客への嶺南PR
- ・農業基本計画改定に伴う今後の方針

北陸新幹線県内開業に向けた嶺南PRとふくいの農の方針を質しました。

自民党福井県議会
田中 三津彦 議員



- ・国保の特定健診及びがん検診等
- ・福祉関係の国への重点提案・要望
- ・道路等の照明灯
- ・大阪・関西万博・外国・地域との友好
- ・クマの出没対策

健診(検診)を確実に受け、自身の健康管理に活かしましょう!

自民党福井県議会
兼井 大 議員



- ・交通インフラ
- ・幸福度1位を実感できる福井県に向けて
- ・六呂師高原開発計画案

福井県を代表する若者が集まる六呂師高原開発計画について質問しました。

自民党福井県議会
山浦 光一郎 議員



- ・防災対策
 - (1) 高校就学補助の対象に入らない子どもたち
 - (2) 英語イメージ教育・DXハイスクール構想
 - (3) 高校生のバイト
 - (4) 制服の価格差
- ・子宮頸がんワクチン

新幹線開業というチャンスを生かして福井を元気にできるよう頑張ります!

自民党福井県議会
田村 康夫 議員



- ・震災・防災関連
- ・アリーナ構想
- ・高校生のアルバイト

震災対応、支援、防災対策と、(仮)福井アリーナ建設について問いました。

自民党福井県議会
仲倉 典克 議員



- ・これからの福井県の林業

本県の将来の林業行政のため、「福井県版森林再生基金」の創設を提案!

自民党福井県議会
清水 智信 議員



- ・アリーナ構想
- ・イノベーション人材育成
- ・食のブランド化

県内企業人材育成の為各大学や産総研と連携し補助制度も提言。

自民党福井県議会
大森 哲男 議員



- ・北陸新幹線敦賀以西の延伸
- ・県都のまちづくり
- ・人口減少・労働力不足

北陸新幹線敦賀開業は新たなスタート。新大阪まで1日も早い全線開業を!!

自民党福井県議会
山岸 猛夫 議員



- ・県政全般

理事者側との真剣な質疑があつてよかったと思う。

代表質問、一般質問を行った議員については、この欄には掲載していませんが、予算決算特別委員会では、三田村輝士議員、中村綾菜議員、藤本一希議員、宮本俊議員、西本恵一議員、斉木武志議員、北川博規議員も質問を行っています。

質問とそれに対する理事者の答弁の様子は、議会ホームページからYouTubeでご覧になれます。

本会議・委員会の傍聴のお知らせ

本会議の傍聴は、当日の先着順です。議事堂2階の傍聴席入口前で傍聴券を受け取り、入場してください。傍聴席には、質疑等の内容を文字データでお知らせするモニターを配置しています(代表質問および一般質問)。

委員会の傍聴は、各委員会開催日の3日前(土・日・祝日を除く)の正午までに申込みをしてください。傍聴希望者が定員を超えたときは抽選となります。

詳細は、福井県議会のホームページをご覧ください。HP <https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/>

本委員会に付託された令和5年度福井県一般会計補正予算などの40議案について審査を行った結果、原案のとおり可決しました。審査の過程であった主な質問や意見は次のとおりです。

使用済燃料対策と乾式貯蔵施設について

関西電力が示した使用済燃料対策ロードマップの確実な実行、乾式貯蔵施設を最終処分地にはしないという県の強い姿勢、貯蔵容量を増やさない、例外は極めて限定的であること、安全を最優先に国や事業者に対して立地地域の振興を強く求めることなど、県の考えを確認した上で、委員からは、「事前了解に関しては国への申請了承と国の審査後の事前了解の二段階で判断するとなっているが、立地地域としては安全が最優先であり、規制委員会において乾式貯蔵施設の安全性について厳格に審査してもらうことが重要と考えている。その上で、国の審査後の最終的な事前了解の判断にあたっては、使用済燃料の保管の安全性や搬出時期の考え方とその実効性だけでなく、国や事業者による地域振興や課題解決への取組なども踏まえるべきと考える」との意見が述べられ、乾式貯蔵施設の申請了承の判断にあたっての知事の見解をいただきました。それに対し、「使用済燃料の貯蔵、再処理、最終処分などの役割は、電力の恩恵を受ける全国の地域が担うべきと考えている。このため、国と事業者に対し関西電力のロードマップに基づき、使用済燃料を確実に県外へ搬出するよう求めている。引き続き、今月中に共創会議WGで検討が開始される地域振興などの取組を含め強く要請していく。その上で、乾式貯蔵施設の設置計画については、県として原子力安全専門委員会での議論を通して、施設の安全性の考え方には合理性があることを確認している。また、県議会や原子力環境安全管理協議会において安全性や保管期間、地域振興等に関する様々な意見もあったが、地元からは安全確保の議論を停滞なく進めるべきなどの考えを伺った。委員からも規制委員会の審査を受けることが重要という意見もあった。県としては安全を最優先にしながら、こうした意見などを踏まえ、今後立地町の考えを確認した上で、申請了承の判断をしていきたいと考えている」との答弁がありました。

これに対し自民党福井県議会の委員からは、「今日まで国のエネルギー政策に協力してきた我が会派である。ただいま説明のあった考え方でしっかりと県が取り組むというのであれば、県に申請了承の判断をお任せしたいと考えている」との意見が述べられました。

また、民主・みらいの委員からは、「我が会派では、申請了承の判断の次に、最終的に事前了解をするまでには、乾式貯蔵の使用済燃料について、具体的な搬出時期を明確にし、議会や県民に一日も早く、その中身をしっかりと示した形で示すよう求める」との提言がなされました。

さらに、越前若狹の会の委員からは、「知事の役目は事業者を確認することではなく、福井県を守ることだと考えている。そのためには、関西電力の管理規程に、ドライキャスクに封入後何年以内には県外へ運び出すというような明文で規定を設けるなり、県条例を制定してはどうか」との意見が述べられました。

このほか、北陸新幹線、福井アリーナ構想、ALM（アセット・ライアビリティ・マネジメント）を活用した資金運用・調達、福井県独自の減税、女性の家事負担軽減、ご当地アイドル・ヒーローへの支援、六呂師高原開発計画案、ヤングケアラー対策の進捗、特定健診・がん検診の受診率向上、災害廃棄物の受け入れ、農業基本計画の改定、福井県版森林再生基金の創設、英語イマージョン教育の導入など広範多岐にわたり、理事者の見解と対応をいただきました。

令和6年(6月)定例会会期日程(予定)

6/18(火)	開 会
21(金)	代表質問
26(水) 27(木)	一般質問※
7/ 1(月)	常任委員会(総務教育・産業)
2(火)	常任委員会(厚生・土木警察)
5(金)	予算決算特別委員会※
10(水)	閉 会

『はぴりゅう』が議員のお仕事を紹介!

「はぴりゅう」が議員役、「たべりゅう」が知事役となつて、議員のお仕事を紹介する動画をYouTubeで公開しています。ぜひご覧ください!



※TV実況中継を行います。

6月26日 10:00~11:00、14:55~16:20(福井放送)

7月 5日 10:00~10:50(福井テレビ)

北陸新幹線 福井・敦賀開業

令和6年3月16日、県民が待ち望んだ北陸新幹線が県内開業いたしました。昭和48年の整備計画の決定から実に半世紀が経過し、これまでは事業費の増嵩や工事遅れなど様々な困難がありました。福井県議会では、一日も早い開業の実現に向け、強力に運動を展開してきました。

○政府・与党等への働きかけ

- 福井県議会では、本会議や委員会での議論のほか、工事認可や予算獲得といった重要な局面においては、地方自治法に基づく国への意見書を本会議において可決し、関係機関に提出して早期整備を訴えてきました。また、東京での政府・与党に対する要請活動も積極的に実施しており、特に平成15年、16年の政府予算編成時期には、議員が連日のように与党プロジェクトチームの国会議員等を訪問して早期県内延伸を訴えました。こういった活動が実り、平成17年の福井駅部、そして平成24年の金沢・敦賀間の認可・着工を勝ち取りました。



要請活動（平成15年12月16日 自民党本部）

○「福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟」の設立

- 平成12年には多くの議員が参加する議員連盟が設立され、これまで知事との意見交換や国への要請といった活動を積極的に実施しています。令和2年に加賀トンネルのひび割れによる工事遅れが判明した際には現地調査を実施して、議会での質疑・提言に繋げました。



加賀トンネルの調査（令和2年11月6日）



取材を受ける議連会長（当時）

○沿線府県が一体となった取組み

- 本県のほか、長野県、新潟県、石川県、富山県、大阪府の議会で「北陸新幹線建設促進沿線府県議会協議会」を設立しており、現在、本県の議長が会長を務めています。福井県知事が会長を務める「北陸新幹線建設促進同盟会」とも連携し、要請活動等に取り組んでいます。

敦賀以西の整備に向けて

大雨や大雪に強い北陸新幹線は、巨大地震等の際に東海道新幹線の代替路線の機能を果たす極めて重要な国家プロジェクトです。今回敦賀までつながり、全体の約8割が完成しましたが、一日も早い大阪までの全線開業が不可欠です。福井県議会では、昨年11月には初めて議員連盟主催による決起大会を開催するなど政府・与党に対し、敦賀以西整備の早期認可・着工を強く訴えています。



敦賀・新大阪間の早期認可・着工を求める決起大会
（令和5年11月9日 明治記念館）

「福井県議会だより」へのご感想をお聞かせください。

福井県議会ホームページの「福井県議会だよりアンケート」のページから、ご感想、ご意見をお願いいたします。



発行 福井県議会広報会議

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 福井県議会 議会局総務課

電話：0776-20-0605 FAX：0776-20-0674

HP：<https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/>

Facebook：<https://www.facebook.com/fukuikengikai>

Instagram：<https://www.instagram.com/fukuikengikai/>

令和6年4月26日発行